

石川町長 塩田 金次郎 様

要 望 書

町議会の運営につきましては、日ごろ特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当議会では、議会の政策形成、団体意思決定、行政監視などの機能を十分に発揮するため、議会活性化の取り組みの一環として、議会報告会を開催しているところです。

昨年度は、去る1月15日から17日までの3日間にわたり、石川町公民館など町内6つの会場において総勢136名の皆様に参加をいただき、「議会報告と町民の意見を聞く会」を開催いたしました。

また、各会場では、多くの参加者から、議会をはじめ町政全般に対する貴重な御意見、御要望を拝聴することができました。

つきましては、当議会において、町執行部に対する意見等の整理・検討を行い、下記のとおり要望事項として取りまとめましたので、今後の町政運営に反映されますよう特段の御配慮をお願いいたします。

記

1 農業の振興について

近い将来、本町の農業を支えてきた高齢農業者の多くが引退することが見込まれ、農業労働力の脆弱化の進行が懸念される。地域農業の維持と生産性の向上を図るため、中心的担い手である認定農業者等の育成及び設備投資等への支援を図ること。

また、農業の安定的な経営所得を確保するため、特産品の開発を進めること。

2 観光の振興について

観光客のニーズが多様化・個人化していることから、本町の観光資源である「桜」「温泉」「鉱物」等を活かした地域ブランドを開発するとともに、グリーンツーリズムや体験型の観光などを推進し、観光客に対する効果的な情報発信を行うこと。

3 地域公共交通の整備について

新たな地域公共交通のあり方として、デマンド交通システムやまちなか循環バスの実証実験を行ったが、これらの検証結果を基に、効果的な循環バスの運行、自宅送迎等を含めたデマンド交通システムの構築、高齢者等による交通事故減少のため

の運転免許証返納に対する対策等、現状に即した地域公共交通手段の整備を進めること。

また、地域住民の移動手段として重要な役割を担う水郡線について、地域の暮らしや観光、まちづくりのための持続可能な輸送手段としてその活性化を進めること。

4 消防組織の充実強化について

消防団の構成員の多くが企業等に雇用されていることから、日中の出動力低下が懸念される状況にあり、また、新入団員の確保についても困難な状況にある。あらゆる災害から町民の生命、財産を守ることを基本に、消防、防災の充実強化を図るため、自治会消防等の支援組織等その対応策について検討すること。

5 体育施設の整備について

本町は、県内屈指のスポーツの町であるが、各種競技の公認をとっている体育施設が整備されていない。町民のスポーツの振興とスポーツによる交流人口増加を図り、更なるスポーツの町を推進するため、陸上、野球、サッカーのいずれか一つ、公認の取れる施設を整備すること。

6 病院誘致に係る情報提供について

病院等庁内調整会議が設置され、更に町民による病院検討委員会が設置され、本格的に病院誘致の議論が開始される。人口減少や財政難が予測される状況もあることから、町民にとっても非常に関心の高い問題である。については、議論の経過や委員会の内容について、町民に対して情報提供ができる方法を講じること。

7 福島県立石川高等学校の存続について

県立石川高校は、本町の賑わいと活気に大きく貢献している。しかしながら、ここ数年入学者が定数に満たない状況が続いている。については、更なる危機感を町としても持ち、例えば、全国から生徒が集まる特徴のある学校になる等の提案し、県立石川高校が存続できるよう支援の充実に努めること。

令和元年 5月13日

石川町議会議長 下山田和雄